

令和7年度研究インターンシップ（国内連携機関）募集要項
[東北農業研究センター／岩手生物工学研究センター／青森県産業技術センター／
東北農林専門職大学]

1. 制度の目的

最先端の研究現場で、他機関の研究者や教員との意見交換や成果発表会での議論を通じて、課題探究能力、創造性豊かな研究能力、問題解決能力、表現能力等を身に付けることを目的とする。

2. 制度の概要

- (1) 受 入 先：東北農業研究センター、岩手生物工学研究センター、青森県産業技術センター、東北農林専門職大学
- (2) 研 修 時 期：7月～10月（受入先との協議により変更の可能性あり）
- (3) 研 修 期 間：2週間以上
- (4) 単 位：「研究インターンシップ」として2単位を認める。

3. 応募対象者

岩手大学大学院連合農学研究科に在籍する学生

4. 派遣先

- ①国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター
所在地：岩手県盛岡市下厨川字赤平4
URL：<https://www.naro.go.jp/laboratory/tarc/index.html>
別紙一覧＜URL：<https://www.naro.go.jp/training/technology/internship/program/tarc.html>＞より希望する領域を選択。
- ②公益財団法人岩手生物工学研究センター
所在地：岩手県北上市成田22地割174番地4 URL：<https://www.ibrc.or.jp/>
ホームページを参照し、研究分野を選択。
- ③地方独立行政法人青森県産業技術センター
所在地：青森県黒石市田中82-9 URL：<https://www.aomori-itc.or.jp/>
ホームページを参照し、研究者を選択。
- ④東北農林専門職大学
所在地：山形県新庄市角沢1366 URL：<https://tpuaf.ac.jp/university/>
ホームページを参照し、研究者を選択。

5. 諸条件

- (1) 応募希望者は、必ず主指導教員と相談のうえ、主指導教員の許可を得ること。また、希望する研究内容と日程を事前に受入研究者に相談し、研修受入の内諾を得てから申し込むこと。
- (2) 学生の旅費手続きは、主指導教員が所属大学にて行う。主指導教員の研究費へ配分する予算額については、各構成大学において作成された旅行命令伺（旅行計画）及び計算書に記載された金額を基に計算する。（詳しくは、「履修の手引き（シラバス）」の82ページ、83ページを確認ください。）
※交通費は、公共交通機関を利用した場合のみ、支給する。
※宿泊費は、11,800円を上限として支給する。但し、公営宿泊施設等に宿泊する場合には、一部支給又は不支給とすることがある。

(3) 研究インターンシップを受講する学生は、必ず学生教育研究災害霜害保険（学研災）・学研災付帯賠償責任保険（学研賠）へ加入すること。

6. 応募方法

上記 URL を参考に主指導教員と相談のうえ、**令和7年5月30日（金）**までに岩手連大事務室まで研究インターンシップ受講申請書及び履歴書をメール添付で提出してください。

7. その他

- ・上記の機関以外での実施を希望する場合には、主指導教員に受入機関と実施の段取りをつけてもらう必要があるため、事前に連合農学研究科事務室まで連絡すること。また、交通費、宿泊費の支給は別途協議すること。
- ・履修の手引き（シラバス）の「研究インターンシップ」に関する項目をよく確認すること。

担当：岩手大学大学院連合農学研究科事務室

TEL：019-621-6249

E-mail：rendai2@iwate-u.ac.jp

所在地：岩手県盛岡市上田三丁目 18-8